

# こんにちは 議会です



紀の川市議会だより

平成21年〔2009〕8月1日発行

No.10



- 定例会報告……………P2
- 市政を問う（一般質問）……………P4
- 各委員会報告……………P12
- 〔特集〕紀の川市の歴史を散歩PART4……P14

佐川と烏子川の合流点での鯉の放流

# 平成21年第2回定例会

平成21年第2回定例会は、6月4日から7月7日までの34日間の会期で開かれました。

本定例会では、13件の議案が提出され慎重に審議した結果、すべて原案どおり承認・可決しました。

また、一般質問では、14名の議員が登壇し当面の行政問題を質しました。

## 駅舎改修 たま駅長もにっこり

鉄道利用者の利便性向上を図るために、和歌山電鐵が国の補助事業を受けて実施する貴志駅の駅舎・トイレの改修事業において、和歌山電鐵が負担する経費の2分の1を補助します。

(1千125万円)

また、JR和歌山線の利便性を高めるために、市の玄関口となる打田駅の駅舎改修等の駅舎機能再編計画を、下井阪駅も含めて新たに策定します。



貴志駅



たま駅長

## ボーナスカット

平成21年5月1日の人事院勧告に基づき、5月8日に閣議決定されたことにもない、議会でも議員提案により6月に支給される期末手当を引き下げることを決定しました。

## 平成21年第1回臨時会

平成21年第1回臨時会は、5月29日(金)に開かれました。

本臨時会には、議員から1件と執行部から10件の議案が提出され慎重に審議した結果、すべて原案どおり承認・可決しました。



住宅用火災警報機

## 全戸に火災警報器

消防法の改正により、平成23年5月31日までに設置が義務付けされている住宅用火災警報器を市内全世帯に1台を配布し、防災意識の高揚を図るとともに、市民を火災から守るための取り組みを行うものです。

(1億1千340万円)

## 遊びに来てね 青洲の里へ

子育て世代および市民の憩いの場づくりとして、また、市民の健康づくりの拠点として位置づけられている青洲の里の施設充実と集客拡大を図るため、敷地内に大規模遊具を設置するものです。

(965万2千円)



那賀アメニティセンター



解体する貴桃クリーンセンター

## 貴桃クリーンセンター解体 (焼却処理停止中)

市民の生活環境の向上を図るため、貴桃クリーンセンターの煙突部分に亀裂が生じ、炉・建物に ついても腐食・雨漏りが発生するなど危険な状況であることから、施設全 ての解体を行い、また、緊急修繕を必要とする那賀アメニティセンターの排煙装置改修事業を実施します。

(1億3千万円)

## 地デジ対応

テレビの地上デジタル化に伴い、保育所・幼稚園・小学校・中学校・公民館・コミュニティセンターに設置されているテレビを地デジ対応型に入れ替える補助を行います。

また、電子黒板やパソコンも購入し、教育環境の整備充実を進めます。

(1億694万8千円)





寺西 健次 議員

・新庁舎の設計について  
・市民を動かすことのない

**問**

分庁方式を採用している関係で、市民の方々は極力不便をかけないよう職員の対応について充分指導を行い、より一層住民サービスに努めたい。

**答** 総務部長  
来庁者が困っている場合は、窓口で用件を聞き、柔軟な対応で接する。中でも高齢者・身体の不自由な方・小さい子ども連れの方等には特に配慮が必要である。

**問** 職員が動く市民サービスを  
本庁には、別館があり、市民が目的の課へ行くのに大変迷っている。各支所間も含め、職員が動くサービスの改善ができないか。

**問** 四月にメキシコで発生した新型インフルエンザが、日本国内にも感染が広まり大きな問題となり、社会的な影響も多く出ているが、市としてどのような対策を講じるのか。

## 新型インフルエンザ対策は



紀の川市役所本庁舎

**答**

保健福祉部長

寒くなれば再度流行する恐れがあり、何とか紀の川市にインフルエンザを持ち込まないよう市民の皆様の協力を願いたい。



阪中 晃 議員

そういう中、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

## 今年の教育長所信

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

**答** 教育長  
実現の可能性をさぐっていく。

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に

そのうち、文部科学省や県の委託事業を積極的に受け入れ、児童生徒に



あらかわネットパトロール

# いっぱん質問

## 市政を問う

寺西 健次 議員

- ・市民サービスと新庁舎設計について
- ・新型インフルエンザについて

阪中 晃 議員

- ・教育行政について

川原 一泰 議員

- ・食の安全と農業対策について

松本 哲茂 議員

- ・JR和歌山線・和歌山電鐵貴志川線の駅周辺整備と活性化対策について

亀岡 雅文 議員

- ・水道事業について

竹村 広明 議員

- ・老朽化している諸井橋について
- ・貴志駅付近の交通状況について

高田 英亮 議員

- ・通学道路の安全対策について

田代 範義 議員

- ・防災対策について
- ・交通安全対策について

岡田 勉 議員

- ・地方自治法第1条の2で示されている地方自治体の役割について
- ・通学路の安全確保について

杉原 勲 議員

- ・安全・安心な教育環境の整備について

井沼 武彦 議員

- ・聴覚障害者への支援について

石井 仁 議員

- ・税務行政について
- ・多重債務者への支援について

岩坪 初雄 議員

- ・事業（イベント）の調整について
- ・公共建物等の調整について

遠藤 守 議員

- ・七万市民の憂い

一般質問の内容については、要旨のみ掲載しています。

なお、原稿については、各質問者が投稿したものであり文責は質問者にあります。

くわしい内容を知りたい方は、会議録の閲覧ができますので市議会事務局議事調査課までお問い合わせください。（TEL 77-0892）

### 第9号（10ページ3段目）の訂正とおわび

井沼武彦議員の一般質問記事のうち、市長の答部分が間違っていました。訂正しておわびします。

**誤**【答 市長】の皆さんの協力を得ながら、ため池防災対策について万全を期していく。

**正**【答 市長】今後も水利権者や地域の皆さんの協力を得ながら、ため池防災対策について万全を期していく。





亀岡 雅文 議員

水道・簡易水道合わせた調整に取り組み、紀

水道部長

簡易水道料金も料金統合に含まれているのか。

問

また、料金設定の内容は決定していないが、料金改正の時期は、平成22年4月に行いたい。

答

水道料金制度審議会より答申をいただき市議会で承認されれば条例を改正し市民の皆さんに広報したい。

答

水道部長

平成21年度長期総合計画政策目標の中で、適正料金での料金統一を行うと示されているが、水道料金が統一される時期と改正される料金設定は。

問

## 平成22年4月に統一

の川市内の水道料金体制を統一する方向も検討している。

問

簡易水道事業の統合整備計画があるが、統合される時期は。

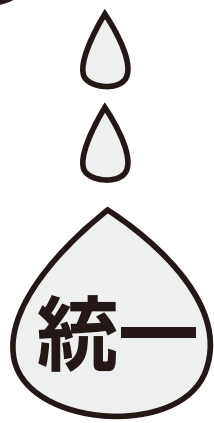
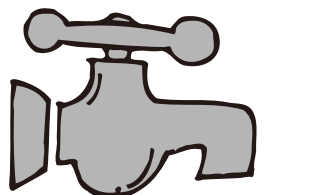
答

水道部長

現在、6つある簡易水道事業の特別会計を一つに統合する検討を行っている。

問

加入分担金を一度支払えば、水道事業に参画するという意味で権利が発生すると思うが、市内に



竹村 広明 議員

地元の皆さんとも十分相談しながら安全対策を

市 長

この橋は、県道野上岩出線のなかで重要な橋である。

答

市 長

また、歩行者や自転車にとっても、歩道が片側だけのため橋の出入り口は非常に危険である。

問

現在、諸井橋は、完成し51年がたち通行量も多くなり大型車の対向が困難である。

答

## 地域の盛り上がりが大事



混み合う諸井橋

重ねている。県当局としても、前向きな検討いただいているなか、地域の盛り上がりも大事ではないかと思う。

今後、地元区長さんや地域の皆さんとも十分相談させていただきながら橋の架けかえに向けての運動展開を強力に押し進めたい。

市 長

貴志川線の和歌山市駅までの相互乗り入れ計画はどうか。

企業部長

今600Vの電圧を1千500



川原 一泰 議員

問

農作物の国の最低価格補償問題対策の進捗状況は。

答

農林商工部長

## 農作物の価格補償は

WTO農業交渉に關稅措置の扱いによっては、紀の川市の農業も大きな影響を受けると想定され厳しい対応がせまられる。農家への直接支払いについては、今年から新潟版所得保障モデル事業がスタートする。平成22年に策定される予定の新たな食料・農業・農村基本計画検討の中で、農家への直接支払いについて議論されることが想定される。紀の川市として、WTO農業交渉等の進展を見据えJAとも連携して対応する。

問

給食の安全、地産地消の方向、食材のチェックはできているのか。

答

教育部長

給食食材は、地元産を使用するという基本方針は変わっていない。センター方式の所ではJA紀の里等に協力していただき非常に高い率になっているが、自校式の所では多少率が低くなっている。生産から納入に至るまでの体制作りが大事になる。今後さらに関係部局とも連携をとって自給率を上げていく。安全面は給食現場で学校栄養職員が発注から納入までの厳しいチェックと産地確認をしている。

問

給食の安全、地産地消の方向、食材のチェックはできているのか。

答

教育部長

給食食材は、地元産を使用するという基本方針は変わっていない。センター方式の所ではJA紀の里等に協力していただき非常に高い率になっているが、自校式の所では多少率が低くなっている。生産から納入に至るまでの体制作りが大事になる。今後さらに関係部局とも連携をとって自給率を上げていく。安全面は給食現場で学校栄養職員が発注から納入までの厳しいチェックと産地確認をしている。

問

基幹産業の農業に対する市の取り組みは。

答

市 長

めつけもん広場で結果が出ているように紀の川市の生産物は、安全安心で鮮度が良いとの評価を前に出す経営態勢を作ることが大事だし、若者達が後継者として頑張ってくれるような農業形態、いわゆるほ場整備・道路整備もしなければいけない。これからは、いろいろな危機感を持つて5年、10年先の農業を国・県・市・JA・農家が一緒に考えていきたい。



めつけもん広場

問

基幹産業の農業に対する市の取り組みは。

答

市 長

めつけもん広場で結果が出ているように紀の川市の生産物は、安全安心で鮮度が良いとの評価を前に出す経営態勢を作ることが大事だし、若者達が後継者として頑張ってくれるような農業形態、いわゆるほ場整備・道路整備もしなければいけない。これからは、いろいろな危機感を持つて5年、10年先の農業を国・県・市・JA・農家が一緒に考えていきたい。

## 存続しよう、ローカル線

問

JR和歌山線は大切なローカル線、存続に向けての乗降客利用促進計画活性化検討委員会の今後の取り組みは。

答

企画部長

沿線4市1町と活性化させる方策として、21年度から県企画部とJR西日本にも構成員として、5首長と意見交換など細かな体制で活性化に取り組んでいきたい。

問

和歌山電鐵貴志川線の全体的に老朽化している貴志駅。活性化の観点から改築に向けた考えは。

答

企画部長

老朽化している貴志駅



和歌山電鐵たま電車

問

JR和歌山線、貴志川線の活性化について市長の見解は。

答

市 長

今後、活性化に向け鉄道の利用増加にどう対処するか、対策を考えたい。

問

貴志駅下の諸井橋が50年以上経過し、老朽化している。隣接する道路の開通で朝夕を中心に混雑するため、県に強く架け替えを要望する考えは。

答

建設部長

県の方では、今架け替えの計画がないが、地元の願いであり、県に対して地元と共に要望する。

## 駅周辺整備と共に

問

貴志駅への南側進入路と、「ふるさと農道」東出口の信号が交差するため、朝夕の交通量の多いときは非常に危険である。安全対策についての考えは。

答

市長・総務部長

本年4月10日から「ふるさと農道」が共用開始され大型車をはじめ、交通量も増え特に朝夕は貴志駅方面への進入車等で交差点付近が危険な状態である。

岩出警察署にも相談をしたが現在の状況では停止線等の位置変更は難しい。

今後、安全対策について岩出警察署・県・市の建設部と協議する。

貴志駅につながる道路については、駅周辺整備も同時に考え県とも十分相談しながら安全対策を考えていく。

市 長

貴志川線の和歌山市駅までの相互乗り入れ計画はどうか。





岡田 勉 議員

**答** 市長  
地方自治体の役割は、福祉の増進を図っていく。まさにその通りである。合併をして、あらゆる調

**問**  
枠配分方式で、予算を削り、住民サービスを切り詰めている中で、「住民の福祉の増進」という視点からの受けとめと、考えは。

**答** 企画部長  
地方自治体の自立性、自主性を充分發揮していくことで、目的に近づけることができると考える。

## 住民福祉の増進を

**問**  
地方自治体の仕事は、「住民の福祉の増進を図る」ことであるが、どう受けとめているのか。



粉河駅東踏切付近

**問**  
通学路については、あらゆる面で安全性を確保することが重要であるが道路および、交通安全施設の整備について、どのような認識のもとで対策をとっているのか。

## 通学路は安全か

整を図りながら、新市の将来展望にたつての考えを進めていくことが基本である。各部局で、同率カットという方式については見直しをしていく必要があると思っている。

**答** 市長  
すぐできること、また相手のある場合には理解をいただきながら、前向きに検討し、できるものについては、早急に対応していく。

**問**  
通学路になっている道路と、交通安全施設の整備についての市長の考えはどうか。

**答** 建設部長  
将来の紀の川市を担う子どもたちの安全対策を優先する重要性を認識している。教育委員会と連携をはかり、今後も整備を進めていきたいと考えている。



杉原 勲 議員

**答** 教育部長  
安全対策については、平成18年度に学校安全対策協議会を設置し、各学校関係者、青少年健全育成推進委員、PTA連合会、青少年センター、民

**問**  
各学校の安全対策に違いがあると思うが、今後の安全対策について教育委員会としての対応を聞きたい。

**答** 教育部長  
各学校の安全対策に違いがあると思うが、今後の安全対策については、教育委員会として対応を聞きたい。

## 安心な教育環境作り

**問**  
児童生徒の安全確保のために、どのような取り組みをしているのか。

学校での不審者・緊急時の対応は、また、スクールサポーター等のボランティアの皆さんに協力をお願いしているが、感謝の意をどのように表しているのか。



頑張るスクールサポーター

生委員、派遣警察官で構成し、事件等発生時には協議会が中心となり問題解決にあたっている。安全確保については、平成20年9月に「学校等における児童生徒の安全確保に関する指針（防犯編）」を作成し、全教職員に配布し、指針を基に危機の予知・予測能力を育成、未然防止に向けた取り組み、発生時の対応など実情に即した取り組みを行っている。スクールサポーターの皆さんにおいては、ボランティア保険に加入し、現在431名に協力いただいている。

また、スクールサポーターの方々に感謝の意として、16校中11校の小学校で年度末や児童集会等にお招きし、児童よりお



高田 英亮 議員

## 通学道路の安全対策は

**問**  
4月に開通した平池の南道路、児童が安全に登下校できるよう通学道路と交差する場所に横断歩道の設置を。

**答** 総務部長  
岩出警察にその箇所の横断歩道設置要望をしている。踏切の近くは、横断歩道の設置は無理であり通学ルートの変更を岩出警察署より指導されている。

**答** 建設部長  
防護柵設置の測量費用を計上している。

**問**  
中治商店の南側の道路、車道と歩道の間に防護柵かガードレールの設置を。



危険な交差点

**問**  
貴志川大橋を西に下ってきた(株)台和の横の交差点、交通事故が多い。何らかの対処を。

**答** 総務部長  
現状歩道には横断報道、また、両側に歩道が整備されている。また、市道側には一旦停止の表示をし、歩行者や自転車の安全確保に努めている。今後道路の形態等が変わってくればその時点で検討を加えたい。

**問**  
市道（通学道路）と交差する神戸、前田地区を流れる諸井堰用水、水路改修工事（3面コンクリート）が完成し、水の流が速くなり危険、転落防止柵の設置を。

**答** 建設部長  
安全面が第一、今後水路の管理者の同意を得た上で対策を検討する。

## 安心して通える道に

## 弱者対策は万全



田代 範義 議員

**問**  
災害時の要援護者の避難支援計画は。

**答** 保健福祉部長  
現在、紀の川市地域防災計画の災害時要援護者対策計画を基本に策定を行っている。とくに、災害時における要援護者避難支援事業実施要綱を策定し、要援護者名簿、リストなどの登録台帳の整備を行っている。

また、市内の福祉施設を対象にアンケート調査を実施。36施設のうち26施設から条件はあるが受け入れ可能の回答を得ている。本年度中に施設使用協定を結び、本計画に入れる予定。

また、市内の福祉施設を対象にアンケート調査を実施。36施設のうち26施設から条件はあるが受け入れ可能の回答を得ている。本年度中に施設使用協定を結び、本計画に入れる予定。

**問**  
自主防災組織率と今後の取り組み。

## 子どもの安全のために

**問**  
市道中90号線（長谷川石油南進）踏切の拡幅を。

**答** 建設部長  
この踏切は大型車両の通行規制があり、拡幅については通行規制の解除問題と踏切前後の用地提供が必要であり、今後、地域関係者の理解と協力がいただければ和歌山電鐵と協議し取り組みたい。



市道中90号線踏切





岩坪 初雄 議員

内容の検討を重ね体育協会とも十分協議し、多くの市民に参加いただくと共に、喜んでいただけるような事業としていき

**答** 教育部長

本計画実現のためにも創意工夫をこらし市民運動会の実施の検討を行って

次に、文化のレベルアップと市民の交流を図るためにも文化祭の統一化を進める必要があると思

へは市民の参加が非常に少ないとの事である。基

本計画では「スポーツに

行事の調整を



第1回市民体育祭

文化祭については、文

化協会において一元化の

開催に向けて検討、協議

がなされている。今年度

は従来どおり地域に根ざ

した文化祭として5会場

で開催する。

文化祭については、文

化協会において一元化の

旧町での良い行事は継

続するとの認識で、市民

体育祭・60のつどい・各

イベントを実施している。

広く市民の参加が基本で

あることは言うまでもな

い。いろいろ取り組みを

する中で方向性を見いだ

地区会館の不公平をなくす



遠藤 守 議員

新庁舎建設にむける取

り組みに関しても、多く

の市民が疑問を抱いてい

るが、説明不足ではない

か。

**答** 総務部長

市民が主人公の立場を

堅持して、市政懇談会、

区長会、各種委員会など

機会あるたびに市民の声

平成19年度から全市の

に中学校で二学期制が施

行されているが、小学校

への導入はどのように検

討されているのか。

また、その効果はどう

評価されているのか。

**答** 教育部長

授業時間の確保が第一

義的な意味で施行してい

るが、その評価はまだ未

決である。全小学校への

導入は検討課題である。



学校施設を使った学童保育



井沼 武彦 議員

紀の川市の手話通訳士

の体制は。

**答** 保健福祉部長

住民とのコミュニケーション支援、市民サービ

親切な対応

**答** 保健福祉部長

手話通訳業務は、平成

20年度1千100件でその内

650件は病院への受診、病

気の症状を医師に伝え医

師の言葉を的確に伝える

こと、学校での先生との

面接、各種会議の通訳、

各支所へ

手話通訳士を

**問**

手話通訳士を各支所へ

配置しては。

ケアマネージャからの相

談、生活一般の支援を行

っている。

**答** 市長

今、紀の川市では、3

名体制をとっているがま

だ充分とは言えない。

財政が厳しいなか、手

話通訳者を新規に雇用す

るのは難しいが、紀の川

市の職員体制のなかで、

若い職員に研修を受けさ

せ手話通訳ができるよう

に考えていきたい。



議場での手話通訳

固定資産税の減免を

**問**

昨年から続く景

気の後退と雇用情

勢の悪化は、依然

として深刻で、紀

の川市に暮らすみ

なさんにも様々な

生活苦をもたらし

ている。

低所得者に対す

る固定資産税・都

市計画税・国保税の資産

割の減免制度を条例に基

づいて生かしていくべき

と考えるが、どうか。

**答** 総務部長

市税条例に規定する

「貧困により生活のため

公私の扶助を受けている

者の所有する固定資産」

の減免は、該当する方

から申請書を提出してい

たき、審査し該当する場

合は減免を行っている。

固定資産税や都市計画税

は、単に所得が少ないか

多重債務の相談窓口を

**問**

消費者金融などの利用

者が支払った「過払い

金」は消費者金融会社だ

けで総額10兆円を超え

ているといわれている。

「過払い金の返還」と

「返済額の圧縮」により

多重債務から抜け出せ、

生活再建につながる支援

が、関係機関の連携で取

り組まれている。

多重債務状態にある方

に対し専任者を置いた相

談窓口の設置をすべきと

考えるがどうか。

**答** 総務部長

専任者を置いて対応し

ていないが、多重債務の

相談もできる場として、

市民課、商工観光課、社

会福祉課、収税課、市民

税課、国保年金課の窓口

で対応しているところで

あり、弁護士等による法

律相談や行政相談等も行

っている。

また、和歌山県や振興

局単位の相談窓口もあり、

市民からのご相談があれ

ば、これらの所を紹介し

ている。



らといって減免するもの

ではなく、担税力のいか

んによって裁量すべきも

のであるため、一律に所

得額が一定額以下である

等の理由により減免すべ

きものではないと考える。



5月13日・14日の両日、三重県多気町へ産官学の協働による地域活性化について、三重県亀山市へ行政改革についてそれぞれ視察研修を行いました。多気町の五桂池ふるさと村には高校生レストラン「まごの店」という、県立相可高校食物調理科の生徒により、仕入れから接客、販売、経理にいたるまでをすべて行っている全国でもめずらしい施設があります。

この「まごの店」は産官学の協働により実現した施設で、開店以来「生徒たちのきびきびとした元気な姿」等が話題をよび、地域やふるさと村などへの波及効果も大きく地域活性化につながっています。

今後、当市においても地域の独自性を生かし、地域の活性化に取り組む重要性を感じました。

次に、亀山市は、行政改革の一環として施策や事業を客観的に評価・検証できる外部評価制度を

創設し、市の事業が必要かどうか、また、実施主体のあり方を「民の目」により「公開の場」で行う事業の仕分けについて取り組んでいました。

当市においても、社会経済情勢の変化により、市民ニーズは高度化・多様化し増大していくことが予想される中で、市の事業を見直し、地域への権限委譲や民営化等を考える必要があると感じました。



多気町「まごの店」



舞鶴ふるるファーム

この農業公園は、都市と農村との交流を促進する拠点として地域振興を図るものでした。

また、舞鶴市での研修場所は、舞鶴市農業公園『舞鶴ふるるファーム』で行いました。

これは、「とびつきりやね。これー舞鶴そだち」をキャッチフレーズに安心・安全なこだわりの地元産品を「ふるさと舞鶴あぐりブランド推奨品」として推奨しており、平成21年3月末現在で、平成元年に京のブランド産品第1号に認証された万願寺甘とうをはじめ合計22品が指定されており、本市においても地元産品をPRするうえで参考にになりました。

次に、舞鶴市は、人口9万人の市です。舞鶴市では、主に「ふるさと舞鶴あぐりブランド推奨制度」についての説明を受けました。

7月2日・3日の両日、岐阜県にある可茂衛生施設利用組合「ささゆりクリーンパーク」と、中濃地域広域行政事務組合「クリーンプラザ中濃」について視察研修を行いました。

「ささゆりクリーンパーク」では、敷地内に降った雨水は、クロースド処理方式により、外部に放流されることなく、ごみ収集車の洗車などに利用され、最終的には焼却炉の冷却などに使い蒸発処理されています。

そのほか敷地内には、環境啓発施設、体育館、宿泊施設、アスレチック、森林公園などがあり、年間約1万3千人の方が環境学習に訪れているとのことでした。



ささゆりクリーンパーク

次に「クリーンプラザ中濃」では、流動床式ガス化溶融炉で24時間連続ごみ焼却を行なっており、最終的に排出される溶融スラグは、100%土木資材として再利用しています。両施設の無公害と循環型処理に感銘を受け、今後紀の川市・海南市・紀美野町の2市1町で建設が予定されているごみ処理施設にも、環境面の配慮が必要だと感じました。

# おめでとうございます。



## 全国市議会議長会 特別表彰を受賞

平成21年5月27日（水）に東京都の日比谷公会堂で開催されました第85回全国市議会議長会定期総会において、次の方々が永年の議員活動に対し全国市議会議長会から表彰されました。

- ・岩崎健男議員（正副議長4年以上、議員在任10年以上）
- ・黒田七郎議員（議員在任20年以上）
- ・原 延治議員（議員在任15年以上）
- ・大森道夫議員（議員在任15年以上）
- ・村垣正造議員（議員在任10年以上）

また、5月12日（火）に和歌山県市議会議長会からも次の方々が、表彰されました。

- ・岩崎健男議員（正副議長4年以上、議員在任10年以上）
- ・黒田七郎議員（議員在任15年以上）



前田正昭議員が、平成21年4月28日にご逝去されました。  
永年の議員の功績に対し、旭日単光章が授与されました。

4月23日・24日に、三重県志摩市および鈴鹿市の視察研修を行いました。

志摩市は、平成16年に旧志摩郡の5町が合併し発足した人口約6万人の市で、合併後は紀の川市と同様、旧町の庁舎を利用し行政運営してきましたが、庁舎の老朽化とともに、各庁舎間の移動にかかる人的・物的経費について、財政上の課題となり、新庁舎の建設を進め、昨年8月に完成したものです。

新庁舎は、ユニバーサルデザイン・環境への配慮、防災拠点としての機能を持たせることを基本方針とし、課の配置については、1階に市民に身近な部門を配置し、通常より天井を20cm低くすることにより、建設コストの削減を図っています。

支所は、今後



志摩市議場

も残していく方針ですが、老朽化した庁舎は取り壊し防災公園等として利用することです。

一方、鈴鹿市は、人口約20万人の市で、人口の増加に伴い各部署が手狭となり、庁舎も老朽化のため庁舎建設を進め、平成17年に完成したものです。

両市とも、人と環境にやさしい庁舎、防災拠点としての庁舎を基本に建設されており、これから庁舎の基本設計に入る紀の川市として、非常に参考になりました。

### 総務文教常任委員会

### 視察研修報告

### 産業建設常任委員会

### 視察研修報告

### 環境対策調査特別委員会

### 視察研修報告

### 庁舎建設調査特別委員会

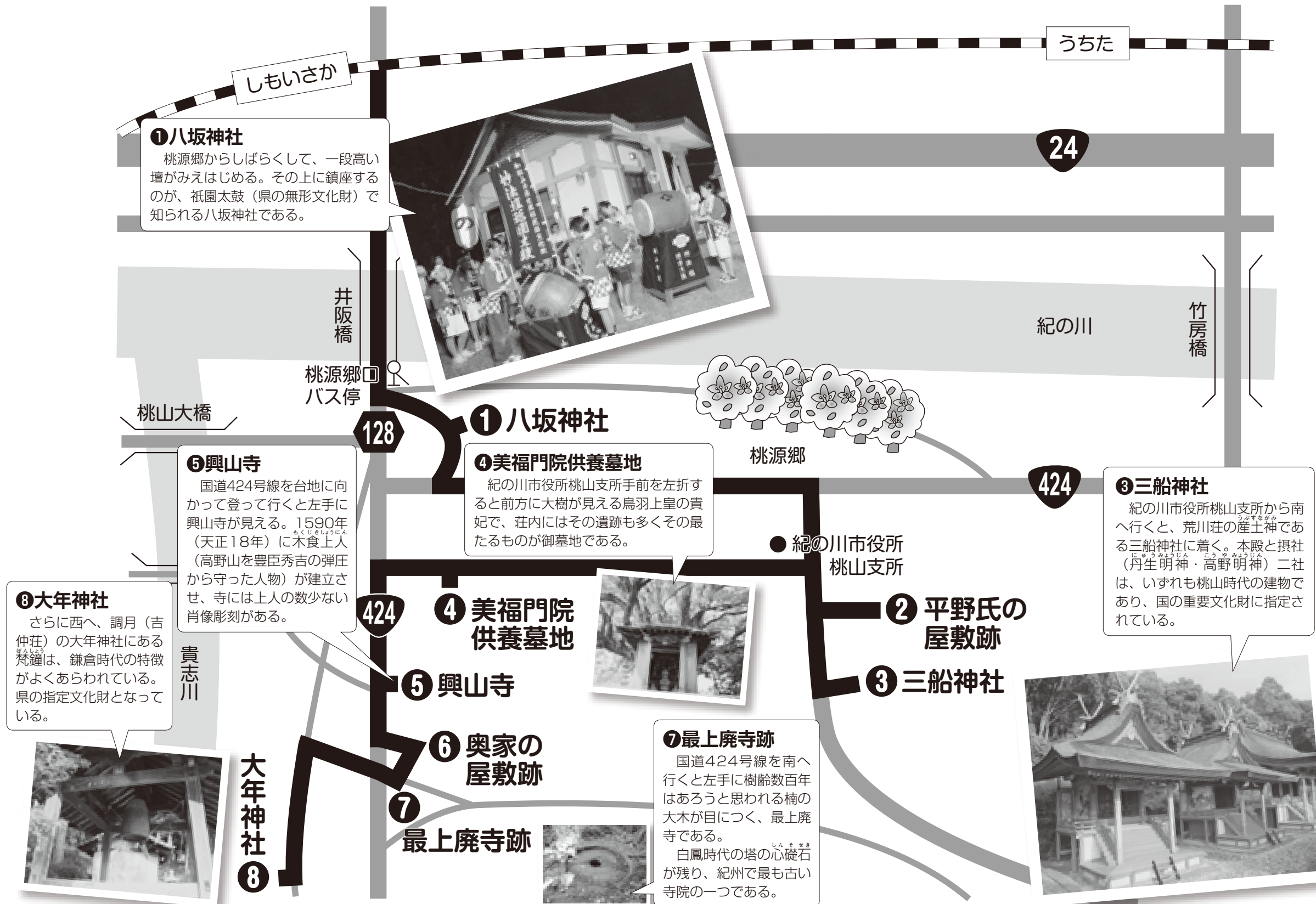
### 視察研修報告

特集

# 紀の川市の歴史を散歩

Part4

まだまだ、桃山地区には、歴史あるものがたくさんあり、書ききれないために機会があれば紹介します。



荒川荘を歩く

JR下井阪駅から徒歩10分。また、紀の川市地域巡回バスで桃源郷口下車。  
眼前に桃畑と点在する家々、さらに向こうには龍門山系の山並みが望まれるであろう。  
これが、古事記・日本書紀に登場する荒川荘の故地である。  
桃山町の由来は、もちろん桃。江戸時代中期、天明年間に摂津のくから導入したのがその起源と

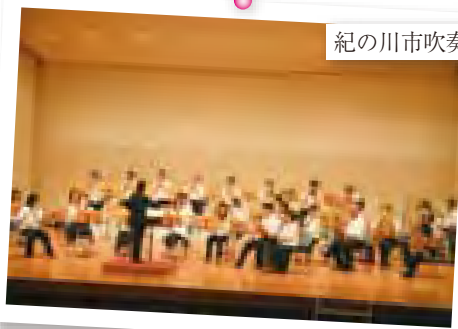
言われているが、今や「あら川の桃」のブランドで知られる一大生産地になっている。  
春、四月初めなら、一面ピンクの花が広がっている。まさに一目十万本桃源郷、絶景である。  
また、6月下旬から8月中旬までは、桃の出荷時で多くの桃直売所では、県内外からのお客さんで賑わっている。



那賀っ子の美化運動



紀の川市吹奏楽団定期演奏会



紀の川市軟式野球連盟夏季大会



祝 京奈和自動車道 紀北西道路 起工



大年神社夏まつり



中貴志小学校プールびらき



全国官公庁大会に出場する紀の川市役所野球部



## 編集後記

残暑の候 皆様におかれましては、益々ご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。

さて、100年に一度とも言われる世界的な金融資本市場の混乱が、私たちの生活や事業を直撃しています。このような状況の中、国では「緊急経済対策」として、約14兆7千億円の平成21年度第1次補正予算が成立しました。

当市においても、国の補正予算措置を受け、約10億円の追加補正予算が成立しました。(詳細は、本文2～3頁を参照)しかしながら、現在国と地方を合わせて約800兆円を越える借金があるために、この借金を子や孫にすべて負担させてはならないと考える時でもあります。

近々、衆議院議員選挙が行われますが、皆様一

人ひとりが自分の意思を示すために棄権することなく是非とも投票に行ってくださいと思います。

今後も皆様に親しみやすく、わかりやすい議会だよりをつくるよう頑張りますので、より一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(S・M)

### 議会広報編集委員

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 遠藤 守  |
| 副委員長 | 今西 敏文 |
| 委員   | 亀岡 雅文 |
| 委員   | 上野 健  |
| 委員   | 森田 幾久 |
| 委員   | 竹村 広明 |
| 委員   | 村垣 正造 |
| 委員   | 坂本 康隆 |
| 委員   | 西川 泰弘 |